

か ず す みよいまちに いっまでも 通信

2022.10.13

豊島区教育委員会庶務課発行

かすい通信は、毎回の活動をまとめ、学びのふりかえりに役立てていただくことを目的に発行しているものです。さっそく第2回の活動を紹介します!



身近な SDGsをさがしてみよう!

お正月といえば…すごろく?!SDGsすごろくにチャレンジ★

まずは郭先生から前回のふりかえりがありました。今回は、SDGsをさらに身近に感じていただくために3つのワークを準備していただいているそうです。

まずは「すごろく」でアイスブレイク!さっそく自分で駒をつくり、スタートに並べます。郭先生からは「1番の方には特典があるので、楽しみにしてもらいたい!」との声掛けをいただきました。皆さん和気あいあいと楽しそうに取り組んでいらっしゃいます。カードを引いて質問に答えますが、なかなか難しい質問も…。下記 URL(国際連合広報センター)から無料でダウンロードできますので、ぜひご家庭でもやってみてくださいね。



https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/go-goals/

<mark>宿題になっていた「豊島区の SDGsの取組 やっていることいないこと、今後やってほしいことは?」</mark> かすいの皆さんそれぞれが、ノートに書いてきてくださったり、パソコンで調べてきてくださったりと 熱心に取り組んできていただいたおかげで、たくさんの SDGsが見つかりました!

やっていること

Oアニメサブカルのまち Oとしまコミュニティ大学

Oすずらんスマイルプロジェクト OIKEBUS

○巣鴨のソーラーパネルと暑い日のミスト

〇はあとの木(障がいのある方が作った作品を販売)

〇ランドセルの寄附 〇国際アートカルチャー都市

Oフードシェアリングサービス

〇としまシルバーステート(清掃活動) などなど

やっていないこと やってほしいこと

○学校の配付物のペーパーレス

OClassroom の活用 〇地域の AED の把握

○公園が小さくて古い ○クールアースフェア

○地下ではなく地上に駐輪場を増やしてほしい

〇非常用設備の実演 〇地域ごとに差がある

○24 時間出せるリサイクルセンター

○残薬のバック などなど

*ご参考までに AED マップは豊島区の HP で公開しています。

https://www.citv.toshima.lg.ip/bosai/kaii/index.html

郭先生からは、「SDGsの先進都市としまとして、こうしたアイディアを具現化できるといいですね!」とのお話がありました。

理想的なSDGsとは、同時に多くの目標が達成できること!

いよいよ今回の本題のワークショップに取り組みます。まずは、「身近なところで解決したい(してみたい)テーマを探す→それを解決すると、自分の身の回り(世の中)がどう変わっていくのかをイメージす

る→そのためには何が必要な(何を変える必要がある)のかを考える→当初のイメージ通り達成できた か再確認する」という流れで進めてみます。郭先生からは、「理想的な SDGsとは、同時に多くの目標が 達成できること」というアドバイスがありました。

具体的には…2飢餓をなくそう→そのためには学校給食を提供しよう→そうすると3すべての人に健康と福祉をも達成される。さらに、学校に来るから、4質の高い教育を、にもつながる。この2つが達成できると、自分のつきたい職業、8国の発展につながる、みんなが健康になる、所得に関係なく 経済成長ができて、10不平等がなくなれば、1貧困がなくなっていく。このように一つの目標を達成することで、同時に5つの目標が達成できることもあるのです!こんなふうに皆さんに考えてもらって複数の目標を達成していきたい、それこそがクリエイティブな活動へと繋がっていきます。今は SDGsという言葉を使っていますが、日本は昔からこういう流れや考え方があって、実は昔から言われていることを今風のやり方に変えているというだけなのではないかと思います。

いよいよワークショップです。テーマはランダム!先ほどのすごろくで各班の1番だった方にカードを引いてもらいました!特典はこれだったのですね~。「皆さんの想像力が問われるので、ぜひとも皆さんの想像力を発揮してもらいたい!」と郭先生からの期待の声でスタートです。







各班、悩みながらも複数の目標を達成できるようなチャートの作成ができました!(各班のふりかえりシートから、チャートを書いてくださった 2 班を紹介していますので是非ご覧ください。)

郭先生からは、「達成できる目標が結びつくことによって、複層的重層的につながっていく。6 班あれば何十通りにもなって、17 の目標がすべて網羅できる。こういうことをとおして、豊島区の全体がSDGsに関われると、一体となって取り組んでいける。11 月 5 日、多くの人にわかってもらえるように取組をどうするか、考えてきてもらいたい。」とまとめがありました。

○●○みなさんからの感想を一部ご紹介します○●○ *原文ママ

今回学習した内容で、印象に残ったこと

- ●SDGs のすごろくがとても楽しかったです。簡 単過ぎると感じる問題の中に、答えを間違って しまうような問題もいくつかあり、はっとさせ られましたし、学びになりました。
- ●決められたテーマを元に、皆さんでフローチャートを作成するのが一番印象に残りました。皆さんそれぞれ考えが違うものの、多角的に1つの方向に向けて意見がまとまっていくのが、チームが少しずつ一体となるようで楽しかったです。
- ●理想的な SDGsは同時に多くの目標を達成すること。

これから実行しようと決めたこと

- ●深く考えてしまい、SDGsが難しく思っていましたが、小さな事も何かしらの目標になっていることがわかったので、身近な所からこれも目標に入っているかなと普段から考えたいと思いました。
- ●グループで出た意見を実際に見に行ったり、調べたりする。

実際にやってみたこと

- ●家族や友達に家推で学んだ SDGs の話をした。
- ●絵本のリサイクルボックスへの提供

今回から班の振り返りシートを作成してもらっています。地蔵+One,スマイル班を紹介します!



